2026年10月
Vol.22

帝塚山学院大学

社会連携機構だより

はじめに ー地域とともに育むウェルビーイングの輪ー

社会連携機構の2026年度上半期の活動をご報告いたします。

本機構内に「ウェルビーイング共創ハブ」が設置されて約1年半、また「泉ケ丘駅コモンズ」が開設されて約半年が経過しました。この間、産官学民連携、ウェルビーイング共創プロジェクト、生涯学習講座、ウェルビーイング共創講座、リカレント教育、学生の地域連携活動など、多彩な活動を展開してまいりました。

特筆すべきは、こうした取り組みが本学の枠を越え、地域社会のさまざまな主体による自発的な活動へと広がり始めていることです。地域住民による講演会や自主的な勉強会、交流の場づくり、他大学との連携活動など、多様な学びと交流の機会が生まれています。さらには、学生と地域住民との交流をきっかけとして、新たな活動も生まれるなど、地域におけるつながりの輪が広がっています。

このように、社会連携機構が関わる活動は、数の面でも内容の面でも着実に充実しつつあります。これは、子どもから高齢者まで、すべての世代のウェルビーイングを学生と地域の皆様とともに創り上げようとする本学の理念が、少しずつ地域に理解され、共感の輪を広げている証しではないかと感じています。

また、堺市、大阪狭山市、株式会社NANKAIをはじめ、地域のNPOや市民団体の皆様からも、イベントの開催や学生ボランティアの参加について数多くのお声がけをいただくようになり、活動の裾野はさらに広がろうとしています。

2026年9月からは、社会人の学び直しを支援するリカレント教育も始動しました。今後は、地域から寄せられる多様なボランティア活動への期待を、学生の主体的な学びへと結びつける「サービスラーニング」の仕組みを整えていきたいと考えています。地域社会の課題に実際に向き合う経験を通じて、学生が地域への愛着を深め、社会の一員として自ら考え行動するシチズンシップを育むことは、本学の教育にとっても大きな意義を持つものです。

地域との関わりを通して学生が学び、地域とともに成長していく。そのような双方向の関係を一層深めながら、地域とのウェルビーイング共創を目指す姿を確かなものにしてまいりたいと考えています。

今後とも、皆様の温かいご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

社会連携機構 機構長　西川　禎一

＜泉ケ丘駅コモンズでの活動風景＞

産官学民連携（2026年度上半期実施）

自治体・企業・NPO・地域団体等と連携し、地域課題の解決や地域活性化に向けた共同事業・活動を推進しています。

大阪狭山市

大阪狭山市との協働によるイベントの企画・運営
基盤教育科目「カレッジコミュニティⅠ-a」「カレッジコミュニティⅡ-a」にて実施

堺市南区

堺市南区魅力発信のためのコンテンツ作り
基盤教育科目「カレッジコミュニティⅠ-b」「カレッジコミュニティⅡ-b」にて実施

堺市南保健センター

堺市南保健センターとの協働による健康増進プロジェクト
基盤教育科目「カレッジコミュニティⅠ-c」「カレッジコミュニティⅡ-c」にて実施

NPO法人SEIN

南区住民のソーシャルキャピタルの増加に資する地域資源の発見発掘
基盤教育科目「カレッジコミュニティⅠ-d」「カレッジコミュニティⅡ-d」にて実施

大阪府住宅供給公社 × 食環境学部 阪口 宗 教授・ゼミ生・大学院生

開催報告

「まちかど保健室」

2026年4月18日(土)、いずみがおか広場にて開催された『つながるDAYS』に出展し、AGEs（最終糖化産物）測定を実施した。参加者には測定結果をもとに生活習慣や健康づくりのポイントを説明し、健康意識の向上を支援した。地域住民の健康増進に寄与するとともに、学生にとっては大学での学びを地域で実践する貴重な機会となった。

※まちかど保健室：団地や地域にお住まいの方に寄り添い、さまざまな不安や悩みを気軽に相談できる場所を提供することを目的に、大阪府住宅供給公社、社会医療法人生長会、帝塚山学院大学が連携して実施している取り組み。

大阪府住宅供給公社 × やまわけキッチン（運営：NPO法人SEIN） × 食環境学部 南野 幸生 教授・ゼミ生

開催報告

第三弾「幸生めし」

2026年5月1日(金)、茶山台団地19棟集会所において、「無理なく、きちんと食べる」をコンセプトに考案した高たんぱく和風弁当の試食会および「体にやさしい食事」をテーマとした健康栄養講話を実施した。管理栄養学科教員と学生が連携して運営し、地域住民の健康増進と健康意識の向上に寄与した。

堺市泉北ニューデザイン推進室 × リベラルアーツ学部 佐藤 安 准教授 開催報告

「スマホでつくる！はじめての動画制作体験［初級編］」

2026年8月7日(金)、堺市南区役所にて開催された動画作成講習会において、リベラルアーツ学部佐藤安准教授が昨年に引き続き講義を実施した。講習会では、スマートフォンを活用した動画の撮影方法や編集の基礎を学び、参加者が実際に撮影に取り組んだ。幅広い世代の参加者が交流しながら学び、動画制作への理解を深める機会となった。

※本講習会は、堺市及びSENBOKUスマートシティコンソーシアム運営委員会主催の『令和８年度泉北ニュータウン魅力発信動画コンテスト』の一環として開催。

河内長野市 × リベラルアーツ学部 韓国語専攻

開催報告

「世界へとびだせ！留学トークイベント
～経験者のリアルな話を聞いてみよう～」

2026年8月23日(日)、河内長野市立市民交流センターにて開催された留学トークイベントにリベラルアーツ学部の学生が参加し、自身の留学経験や現地での学びについて紹介した。留学に関心を持つ中学生・高校生や保護者からの質問・相談に応じ、交流を深めた。学生の経験を地域へ還元し、若い世代の学びや挑戦を支援する機会となった。

堺市社会福祉協議会 × 南区校区福祉委員会協議会 × 南区さかいボランティア連絡会

「令和8年度 南区 学校と地域のつながり方座談会」

2026年8月26日(水)、堺市南区役所にて地域団体と学校関係者との意見交換会が開催された。学生の地域参加や地域課題への関わり方について情報を共有し、連携の可能性について協議した。地域との交流を深め、今後の協働活動につながる貴重な機会となった。

※参加校：本学及び大阪健康福祉短期大学、大阪公立大学、桃山学院大学、
泉北高等学校の教職員・学生

社会福祉法人みささぎ会 × 株式会社ゼンショーホールディングス × 食環境学部 勝川 路子 専任講師・食イノベーション学科生

開催報告

こども食堂「坂の上のキッチン」

2026年9月20日(日)、こども食堂「坂の上のキッチン」にて実施された「野菜をおいしく食べよう」をテーマとした共同企画に参画した。食イノベーション学科の学生・教員が考案した「キノコのごま豆乳みそ汁」を提供し、参加者の食への関心を高める機会となった。ベジチェックによる野菜摂取レベル測定も実施し、地域の健康づくりと食育推進に寄与した。

ウェルビーイング共創プロジェクト（2026年度上半期実施）

堺・泉北地域を中心に、地域の課題解決や人々のウェルビーイング向上に資する教育・研究活動を「ウェルビーイング共創プロジェクト」として支援しています。

こどもIT・プログラミングラボ

リベラルアーツ学部　喜家村 奨 教授

泉ケ丘駅コモンズを拠点に、micro:bitを活用したプログラミング教室や工作型IT体験講座を実施する。世代を超えた学び合いを通じて、地域における教育的ウェルビーイングの向上を目指す。

＜活動報告＞ こどもIT・プログラミングラボ「ロボホンでプログラミングを体験してみよう」を開催しました

泉北 VOICE DESIGN プロジェクト

リベラルアーツ学部 リベラルアーツ学科 佐藤 安 准教授

既存のアンケート調査に加え、必要に応じて新たな意見集約の方法も取り入れながら、市民の声を素材として、リサーチ、意見の集約、構造化、可視化を行い、地域や施設が抱える困りごとや可能性を明らかにすることを目的とする。

＜活動報告＞ 学生が地域クリエイターと「泉北 VOICE DESIGN プロジェクト」を始動します

泉北動画ラボプロジェクト

リベラルアーツ学部 リベラルアーツ学科 佐藤 安 准教授

動画制作そのものを目的とするのではなく、動画を媒介として地域の出来事や想いを共有し、対話を生み出す学びの場を形成することを通じて、地域のウェルビーイング向上に寄与することを本プロジェクトの目的とする。

＜活動報告＞ 8/19(水)～11/21(土)「SENBOKU動画Lab」を開催します

スイーツ心理学®プロジェクト（第二弾）

総合心理学部 総合心理学科 大本 浩司 教授

本プロジェクトの目的は、スイーツ心理学®の知見や手法を駆使し、幸せの輪を広げることにある。具体的には、総合心理学科の学生と教職員が連携して菓子を通じた地域の魅力発信と活性化に貢献する。

＜活動報告＞ 学生が企画した和洋菓子「堺ふるどら」が商品化されました

＜活動報告＞ スイーツ心理学®プロジェクト　「堺三香」季節限定版のアイデア発表会を開催しました

＜活動報告＞ 心でつながる、堺の菓子 ― スイーツ心理学®プロジェクト「マインドフルイーティングに特化した菓子」アイデア発表会を開催しました

話動食プロジェクト

総合心理学部 総合心理学科 広瀬 隆 教授

堺泉北地域の住民に対する心と体の健康への寄与およびその活動を支える大学生の教育支援を目的とする。

＜活動報告＞ 話動食プロジェクト「心と体のレッスン」を開催しました

泉北レモン由来野生酵母と糀菌の植物性チーズで醸す！泉北・堺地域に対するシビックプライドの醸成

食環境学部 食イノベーション学科 池田 高紀 専任講師

学生の卒業研究・卒業演習やプロジェクト活動の一環として、野生酵母や植物性チーズを用いた商品の開発を行う。泉北・堺地域の名物となるような商品の開発を目指す。

＜活動報告＞ 学生考案レシピを商品化！「tsunagu(つなぐ)発酵カシューチーズケーキ」が期間限定で販売されます

泉北ニュータウン活性化プロジェクト

食環境学部 食イノベーション学科 阪口 宗 教授（代表）

食を通じて、心豊かで・健康で・社会と共に幸福を感じられる街づくりを各連携・共創先と展開する。
①space.SUEMURA(大蓮公園)、ももポート(泉北桃山台)でのメニューの提供　②space.SUEMURA、ももポート他での健康・食生活チェック
③泉北レモンや堺市産の野菜等地産地消の推進
④地域の企業・団体と連動した健康食材の提供、及びその食材の効用についての講演の実施
⑤地域の高校と連動した廃棄野菜を使ったメニュー開発

＜活動報告＞ 「TEZUCAFE」第2弾　子育て支援ランチの提供プロジェクト

＜活動報告＞ TEZUCAFE-Ⅱ「ももポート」での子育て支援ランチ提供プロジェクト

＜活動報告＞ 「もったいない」をおいしく！大阪府立農芸高校と連携し、規格外野菜のカレーを提供

生涯学習講座（2026年度上半期実施）

教育・研究の成果を地域社会へ還元し、地域の皆さまの豊かな学びを支えるため、公開講座等を開講しています。心理、健康、文化、社会、語学など幅広いテーマを通じて、生涯にわたる学習機会を提供しています。

公開講座（於 本学）

以下の日程で開催いたしました。
参加者数は延べ302名でした。

【テーマ】元気でしあわせに暮らすための心理学

5/13(水)「しあわせに働く、暮らす」　玉越 勢治 教授
5/20(水)「老年期のこころの健康」　森田 慎 教授
5/27(水)「心と体のレッスン：自分に出会う、人と出会う
－言葉によらない交流とは－」広瀬 隆 教授
6/10(水)「臨床心理学から考える人間関係」　千葉 友里香 専任講師
6/17(水)「年をとると自信が出る？
－ポジティブ感情の心理学－」沼田 恵太郎 准教授

成人大学講座 春夏開講（於 大阪狭山市立公民館）

以下の日程で開催いたしました。
参加者数は延べ191名でした。

【テーマ】おとなが楽しむ英語とのふれあい

5/13(水)「翻訳に挑戦－あなたも“名”翻訳家？－」　杉本 喜孝 准教授
5/20(水)「英語のオノマトペと遊んでみる」　八野 幸子 准教授
5/27(水)「『ハリー・ポッターと賢者の石』
－映画と原作それぞれの魅力－」溝手 真理 教授
6/10(水)「日英の「見方の違い」で身につく自然な表現」伊計 拓郎 専任講師
6/17(水)「英語の流れとリズムを自然に！」　Cory Koby 准教授

地域の公開講座（於 本学 泉ケ丘駅コモンズ）

南堺警察署職員を講師に迎え、護身術や防犯対策を学ぶ公開講座を開催しました。不審者への対処法や防犯器具の使用方法について実践的に学び、防犯意識を高めました。地域住民が安全な暮らしに向けた知識と心構えを深める機会となりました。参加者数は11名でした。

【テーマ】「警察官から学ぶ！護身術講座
～いざという時に備える地域の公開講座～」

【日　時】2026年9月18日（金）14:00～15:00
【内　容】・防犯意識を高めるポイント　・いざという時の身の守り方
・護身に役立つ実践的な知識　・さすまたの使い方体験　など

ウェルビーイング共創講座（2026年度上半期実施）

“泉ケ丘駅からはじまる地域のウェルビーイング共創”をテーマに、本学 泉ケ丘駅コモンズにおいて、地域と大学が共に考える講座を実施しています。

【vol.4】地域から考えるウェルビーイング共創
－小さな関わりから広がる、地域とのつながり－

開催報告

以下の日程で開催いたしました。参加者数は14名でした。
日　時：2026年4月24日(金)18時～19時30分
講演者：宝楽 陸寛 氏（公益財団法人泉北のまちと暮らしを考える財団 代表理事、NPO法人SEINコミュニティLAB 所長）

【vol.5】ヘルスケアから考えるウェルビーイング共創
－人・地域・テクノロジーがつながるこれからの暮らし－

開催報告

以下の日程で開催いたしました。参加者数は21名でした。
日　時：2026年5月30日(土)15時30分～17時
講演者：髙井 逸史 氏（大阪経済大学人間科学部人間科学科 教授）

【vol.6】多様性から考えるウェルビーイング共創
－発達の多様性と共に生きる社会へ－

開催報告

以下の日程で開催いたしました。参加者数は14名でした。
日　時：2026年7月5日(土)14時～16時
講演者：大堀 彰子 氏（帝塚山学院大学 名誉教授、一般社団法人 日本小児心身医学会 常任理事、一般社団法人 大阪総合医学・教育研究会 理事長）

【vol.7】ニュータウンから考えるウェルビーイング共創
－健康まちづくりと主観的幸福感から考える「住み続けたいまち」－

開催報告

以下の日程で開催いたしました。参加者数は20名でした。
日　時：2026年8月1日(土)14時～16時
講演者：田中 晃代 氏（近畿大学 総合社会学部 総合社会学科 環境・まちづくり系専攻）

【vol.8】人生100年時代から考えるウェルビーイング共創
－自分らしい生き方とファイナンシャル・ウェルビーイング－

開催報告

以下の日程で開催いたしました。参加者数は20名でした。
日　時：2026年9月26日(土)13時～15時
講演者：井戸 照喜 氏（三井住友信託銀行　専門理事、ウェルビーイング学会 ファイナンシャル・ウェルビーイング分科会座長）

リカレント教育

社会人を対象とした履修証明プログラムを開講し、ウェルビーイングの視点から地域や職場の課題解決を考え、多様な人との対話や協働を通じて実践につなげる学びを提供しています。

履修証明プログラム「ウェルビーイング共創プログラム ―組織と地域のためのウェルビーイングデザイン実践ラボ―」

プログラムの目的

本学履修証明プログラム「ウェルビーイング共創プログラムー組織と地域のためのウェルビーイングデザイン実践ラボー」は、堺・泉北地域を主なフィールドに、ウェルビーイングの視点から組織や地域の課題を捉え直し、解決に必要な知識とスキルを協働的学びの中で身につけるプログラムです。これからの社会に求められる「ウェルビーイング共創人材」として、組織や地域で新たな価値を生み出し、よりよい社会づくりに貢献できる人材の育成をめざします。

プログラム概要

本プログラムは全60時間の学修で構成します。講義・演習・対話・実践を通して、受講者一人ひとりが、組織や地域の課題を整理し、多様な人と協働しながら、ウェルビーイングの向上につながる企画を立案・実践できる力を養います。第一部・第二部・第三部のプログラムごとの受講も可能で、関心や目的に応じて学ぶことができます。

区分	概要	時間
第一部 ※開講中	多様化し拡大するウェルビーイングの概念を整理し、最先端のウェルビーイングの理論と実践を、講義と演習を通して学びます。個人のウェルビーイングからスタートし、組織や地域のウェルビーイングにも関心を拡げ、以降のプログラムでの実践的な学びにつながる問題意識を醸成します。 履修期間：2026年9月～12月　　出願受付：終了しました	15時間
第二部	ウェルビーイング実践に必要なチームビルディングやリーダーシップを身につけるとともに、ウェルビーイング共創の実践事例を題材に、多様な視点を持つ参加者間のディスカッションを通して、自身の課題や実践に活かすヒントを得ます。 履修期間：2027年1月～3月　　出願受付：2026年11月1日開始	15時間
第三部	組織や地域のニーズを的確に把握し、それに基づく実行可能な企画の立案から、資金計画、情報発信、参加者の巻き込み方までを実践的に学びます。自身のテーマを、プロコーチによる個別コーチングと専門家によるコンサルティングを通してブラッシュアップし、ウェルビーイング向上につながる取組を持続可能な形で展開する力を養います。 履修期間（予定）：2027年5月～9月　　出願受付（予定）：2027年3月～	30時間

※ 第三部プログラムは、第一部・第二部での学びを踏まえ、実践的な企画立案・実践に取り組むプログラムです。学びを具体的な取組につなげたい方には、第三部まで継続して受講いただくことをおすすめします。

2026年度リーフレット

履修証明プログラム募集要項2026-2027

＜開催報告＞ 履修証明プログラム「ウェルビーイング共創プログラム」を開講しました

学生の地域連携活動（2026年度上半期実施）

地域イベントへの参加やボランティア活動等の多様な活動を通じて、地域社会とのつながりを育みながら、地域とともに活動しています。

こどもフェスタ2026

開催報告

2026年4月29日(水・祝)、泉ヶ丘ひろば専門店街にて「こどもフェスタ2026」（主催：大阪健康福祉短期大学、株式会社NANKAI）が開催された。本学総合心理学部こども学コース末次ゼミの学生が、紙コップひこうきづくりの体験ブースを出展した。こどもたちの体験機会の創出と地域交流の促進を通じて、地域のにぎわいづくりに寄与した。

ファミフェス in いずみがおか

開催報告

2026年6月27日(土)、泉ヶ丘ひろば専門店街「ちびっこ広場」にて「ファミフェスinいずみがおか」（主催：泉ヶ丘ライブタウン会議）が開催された。本学総合心理学部こども学コース末次ゼミと謎解き同好会が参加した。末次ゼミは手形アート体験ブースを出展し、謎解き同好会は株式会社NANKIとの共同企画として、会場全体を活用した謎解きイベントを運営した。謎解きのゴール地点となった本学泉ケ丘駅コモンズではボードゲーム部が活動し、世代を超えた交流の場となった。学生たちは地域イベントへの参画を通じて、多世代の地域住民との交流を深めるとともに、地域のにぎわい創出と交流促進に寄与した。

学生ボランティア募集実績（2026年4月～9月募集）

2026年4月～9月	堺市南区こどもの居場所「りんくる」
2026/4/3(金)、5/2(土)、6/6(土)、7/4(土)、8/19(水)、9/22(火)	こども食堂「ただいまきっちん～胃袋にズキュン♡～」
2026/4/10(金)、4/11(土)、4/17(金)、4/18(土)	つながるDays
2026/4/18(土)、4/19(日)	りのまる2026
2026/4/19(日)、5/24(日)、6/21(日)、7/19(日)、8/16(日)、9/20(日)	こども食堂「坂の上のキッチン」
2026/5/15(金)、5/16(土)	16棟マルシェ運営ボランティア
2026/5/17(日)	みどりのつどいin西原公園
2026/5/19(火)、6/16(火)、7/21(火)、9/15(火)	子ども食堂「槇っ子みんなの食堂」
2026/6/7(日)	第2回南区ボランティアフェスティバル
2026/7/1(水)～12/28(月)	さかいボランティアアクション
2026/7/6(月)～8/29(土)	令和8年度大阪狭山市放課後児童支援員夏期補助員

2026/7/11(土)	三原台校区青少年子ども育成部「お楽しみ会」
2026/7/11(土)、12(日)	「こども夢の商店街」こどもサポーター
2026/7/12(日)	オレンジりぼん（障がい児者とそのきょうだい支援活動）
2026/7/18(土)～8/22(土)	茶山台としょかん　夏休み学習サポート
2026/7/27(月)～9/30(水)	チャレボラ2026
2026/7/31(金)、8/1(土)、8/2(日)	桜まつりサマーブロッサムナイトin狭山池2026
2026/8/2(日)	第42回ももふく夏祭り
2026/8/8(土)	未来を育むふれあいまつりin狭山ニュータウン
2026/8/18(火)	FUKU-LINK（地域福祉共創型・学生向けボランティアイベント）
2026年8月下旬～10/10(土)	地域連携 学生フォーラムin Osaka2026
2026/9/19(土)	ちゃや団マルシェ
2026/10/3(土)	たかくらふれあい秋まつり
2026/10/10(土)	ちゃや団マルシェ×ノンストアコーヒーフェス
2026/10/11(日)	第4回 はぴな祭り
2026/10/14(水)、10/15(木)、10/19(月)	ランニングパトロール
2026/10/17(土)、10/18(日)	第53回 堺まつり
2026/10/17(土)、10/18(日)	みはらふるさとまつり
2026/10/18(日)	ぼうはん秋祭り
2026/10/25(日)	第69回 堺市緑化祭
2026/11/28(土)	フォレストガーデンフェスタ
2027/5/15(土)～2027/5/28(金)	ワールドマスターズゲームズ2027関西
【随時募集】2026/4月～	学校元気アップ地域本部事業「学校支援ボランティア」 岸和田市子どもサポートルーム「エスパル」 子どものための「守口市学生フレンド」 大阪府立少年自然の家ボランティアリーダー
【随時募集】2026/6月～	狭山池博物館
【随時募集】2026/9月～	京都シャボン玉飛ばし隊
【随時募集】毎月第1日曜日	クリーン＆コネクト大阪大阪城ごみゼロ活動

【照会先】帝塚山学院大学　社会連携機構事務室
TEL：072-247-4567　Email：osoc@tezuka-gu.ac.jp